

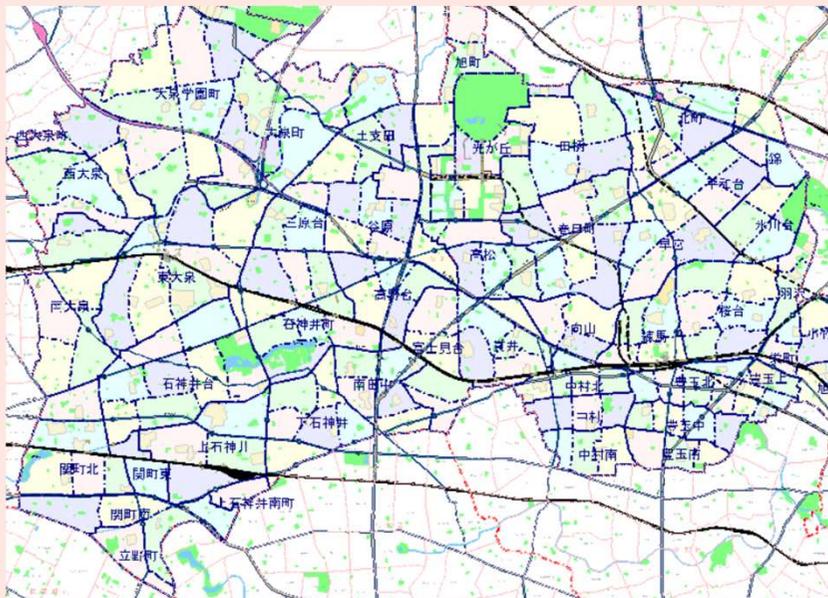
東京都 練馬区

練馬区における 地域包括ケアシステム構築のための取り組み

練馬区では、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場として『練馬区障害者地域自立支援協議会』を活用して『地域包括ケアシステム・地域移行部会』という名称で新たに検討を行っている。

1 練馬区の基礎情報

練馬区のあらし



練馬区は、東京都23区の北西部に位置し、面積は48.08キロ平方メートルで、23区では5番目の広さである。人口は745,807人で、世田谷区に次いで2番目となっている（令和6年10月1日現在）

基本情報（都道府県等情報）

障害保健福祉圏域数（R6年10月時点）		1	か所
市町村数（R●年●月時点）			市町村
人口（R6年10月時点）		745,807	人
精神科病院の数（R6年10月時点）		3	病院
精神科病床数（R6年4月時点）		976	床
入院精神障害者数	合計	332	人
（R4年6月時点）更新されていない区内病院入院者（練馬区民以外含む）	3か月未満（％：構成割合）	143	人
		43.1	％
	3か月以上1年未満（％：構成割合）	49	人
		14.8	％
退院率（R●年●月時点）	1年以上（％：構成割合）	140	人
		42.2	％
	うち65歳未満	44	人
	うち65歳以上	96	人
入院後3か月時点	入院後3か月時点	不明	％
	入院後6か月時点	不明	％
	入院後1年時点	不明	％
相談支援事業所数	基幹相談支援センター数	4	か所
	（R6年4月時点）		
	一般相談支援事業所数	6	か所
保健所数（R6年10月時点）	特定相談支援事業所数	47	か所
	（自立支援）協議会の開催頻度（R5年度）	1	か所
	（自立支援）協議会の開催頻度	3	回／年
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R6年10月時点）	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有	
	都道府県	有・無	
	障害保健福祉圏域	有	／
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R6年10月時点）	市町村	有・無	／
			1
			か所
			か所／障害圏域数
			か所／市町村数

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

- 1 自立支援協議会地域包括ケアシステム・地域移行部会
自立支援協議会地域包括ケアシステム・地域移行部会を協議の場とし、多職種による関係機関で課題の整理と解決に向けた協議を行っている。協議事項は以下のとおり。
 - ・地域移行、地域定着支援の推進に関すること
 - ・地域での暮らしを続けるために必要な支援の充実に関すること
 - ・障害者の住まいに関すること
 - ・精神障害者が地域で暮らすために必要な医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加、教育などの地域の基盤整理と支援体制の構築に関すること
- 2 精神保健福祉士を8名配置し、多職種による訪問支援(アウトリーチ)事業の体制を強化した。
- 3 精神障害者の地域理解を促進するため、『心の病気の理解のために』パンフレットを配布した。また社会参加のための安心して立ち寄れる地域の居場所等について情報収集、情報発信のためのリーフレットを作成した。
- 4 長期入院者等の地域移行支援を促進するため、病院と地域の関係者会議を開催した。

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

- ・平成30年度より、練馬区障害者地域自立支援協議会に、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の協議の場を設置するための準備会を開催した。令和元年度より協議の場を設置し関係機関で課題の整理と解決に向けた協議を行っている。
- ・平成27年度より、精神保健相談員による訪問支援(アウトリーチ)事業を実施してきた。平成30年度からは、措置入院等の退院後支援もアウトリーチ事業対象者として、取り組む体制を作った。
- ・令和2年に、区内3病院の長期入院(1年以上)患者の調査を実施した。
- ・令和3年に精神障害者の地域理解の促進のために『こころの理解のために』のパンフレットを作成し、生活の場であるコンビニ、スーパーなどに配布した
- ・令和4年に長期入院者の地域移行について関係者と会議を実施し、関係者向けの退院促進リーフレット『長期入院されている方の地域生活に向けて』を作成した。
- ・令和5年に区内及び近隣の医療機関の関係者に向けて退院促進リーフレット『長期入院されている方の地域生活に向けて』を配布した。
- ・障害者の社会参加と地域理解の促進をねらい、区内の居場所マップ『ココリラ』を作成し、当事者やご家族のほか地域の関係機関にも配布した。

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

〈令和5年度までの成果・効果〉

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R5年度当初)	実績値 (R5年度末)	具体的な成果・効果
①地域移行を進めるため、課題の共有を行う会議(専門部会・事前調整会議等)の開催	6回	12回	・現状の課題を関係者間で共有できた。 ・システム構築に向けて具体的な取組の設定につなげることができた。
②措置入院患者退院後支援事業の実施	30件	9件	医療機関や地域支援者との連携強化ができた。
③長期入院者の地域移行・定着支援のための関係者会議の開催	1回	1回	関係者会議の開催し、医療関係者に向けた退院促進リーフレット作成し配布した。
④地域理解の促進のための取り組み	2000部配布	1000部配布	『こころの理解のために』のパンフレットを増刷し配布した
⑤地域理解の促進と障害者の社会参加のための取り組み	1500部配布	1500部配布	『こころラ』居場所マップを作成し配布した
⑥アウトリーチ支援	900件	912件	多職種支援による重層的な支援が可能になった

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

昭和60年より区内の精神科病院や関係支援機関と地域精神保健福祉関係者連絡会を開催。その他相談支援従事者会、地域生活支援拠点連絡会等で連携を図ってきた。課題の共有や協働して支援を行う体制ができている。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
練馬区自立支援協議会、地域包括ケアシステム・地域移行部会で地域課題の明確化と整理を進める。	練馬区自立支援協議会、地域包括ケアシステム・地域移行部会での地域課題について区内4圏域で開催されている地域精神保健福祉関係者連絡会で検討を進める。	行政	事務局
		医療	
		福祉	事務局
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和6年度末)	見込んでいる成果・効果
①課題の可視化を目指し、区内4圏域地域精神保健関係者連絡会でも協議する。	なし	作業部会3回 連絡会4回	現場の関係者の声や課題を自立支援協議会で共有し、必要なことを施策に反映

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための連携状況

【にも包括構築の体制】

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて協議する場として、平成31年度からの第5期練馬区障害者地域自立支援協議会の地域移行部会に一体化して、新たな地域包括ケアシステム・地域移行部会として設置した。令和6年より区内4圏域地域精神保健福祉関係者連絡会でも、にも包括の課題を協議することになった。

所管部署名	所管部署における主な業務
健康部石神井、関保健相談所	母子、精神、成人、難病保健
福祉部障害施策推進課	福祉施策における事業や計画にかかる事務

連携部署名	連携部署における主な業務
障害者地域生活支援センター (基幹相談支援センター)	障害者の福祉の増進を図る

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	地域精神保健福祉関係者連絡会	昭和60年より区内の精神科病院や関係支援機関と定期的に顔の見える連携をしており、地域の特色を踏まえた支援の検討を進めることができている。
医療	地域精神保健福祉関係者連絡会	昭和60年より区内の精神科病院や関係支援機関と定期的に顔の見える連携をしており、地域の特色を踏まえた支援の検討を進めることができている。
福祉	地域精神保健福祉関係者連絡会	昭和60年より区内の精神科病院や関係支援機関と定期的に顔の見える連携をしており、地域の特色を踏まえた支援の検討を進めることができている。
その他関係機関・住民等		

7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項等(課題・強み等)
第7期練馬区障害者自立支援協議会 専門部会地域包括ケアシステム・地域移行部会	医療機関、基幹相談支援センター、障害福祉サービス事業所、就労関係者、障害者家族、教育関係者、訪問看護ステーション等	年3回	<ul style="list-style-type: none"> ・構成員による話し合い ・障害関連機関における事業所や地域の強み、課題、取り組みについてアンケート実施とまとめ ・広域アドバイザーの参加 	強み 精神科病院が区内に3か所あり地域精神保健福祉連絡会などもあり連携が取れている。

【その他事項】 ※協議の場運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載ください

・

8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（長期）

事業利用予定年数：令和 年度まで

長期目標	
------	--

年度	実施内容	具体的な取組

9 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（今年度）

短期目標 (今年度)	練馬区の課題・強みを可視化する。	
スモール ステップ	地域精神保健福祉関係医者連絡会で課題等を明確にする。 長期入院患者の地域移行の課題に取り組むために現状を把握。	
時期(月)	実施内容	具体的な取組
R6年10月	第1回自立支援協議会開催	・地域課題(住まい)についての検討
R6年10月	長期入院患者・地域移行への取組	・R5～6年度の地域移行・退院支援の実績を関係者に調査。
R6年11月	4圏域関係者連絡会で練馬区「にも包括」をテーマに話し合う。	・R6年7月8月地域精神保健福祉関係者連絡会にむけ作業部会開催 ・4圏域連絡会で課題を共有し、関係機関の取組み状況を確認していく。
R6年12月	長期入院患者の地域移行に関する関係者会議開催	・区内病院における長期入院者の地域移行の調査報告 ・保健相談所や相談事業所での地域移行支援の事例報告 ・病院に配布したリーフレットの活用状況の報告
R7年2月	第2回自立支援協議会開催	・関係者連絡会で得た意見・課題を踏まえ、資源マップも共有し協議を進める
R7年3月	振り返りの場を開催	